

第 62 回日本小児保健協会学術集会開催のお知らせ—第 4 報—

第 62 回日本小児保健協会学術集会

会 頭 森内 浩幸

(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科小児科学)

謹啓

会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、第 62 回日本小児保健協会学術集会は下記の要領で開催する運びとなりました。

テーマは「多様な子どもたちの健やかな成長と発達」です。鎖国時代、唯一の国際都市であった長崎には国内外から様々な人々が訪れ、多様な価値観や生き方をお互いに受け容れてきました（和華蘭 [わからん]文化、ちゃんぼん文化）。それぞれに違ったものを背負った子ども達が、皆健やかに成長発達し幸せに暮らしていけるように、皆さまと一緒に考えていける会になったらと考えております。

新・世界三大夜景にも選ばれた長崎の地へ多数の皆さまがお出で下さり、一時の「遊学」気分を味わっていただけたらと願っております。詳細につきましては、機関誌『小児保健研究』および、日本小児保健協会ホームページ、第 62 回日本小児保健協会学術集会ホームページ (<http://www2.convention.co.jp/62jsch/>) にて随時お知らせいたします。

謹白

記

I. 会 期 平成 27 年 6 月 18 日 (木)、19 日(金)、20 日(土)

II. 会 場 長崎ブリックホール、長崎新聞文化ホール・アストピア (長崎市内)

長崎ブリックホール

〒852-8104 長崎市茂里 2-38

TEL. 095-842-2002 FAX. 095-842-2330

長崎新聞文化ホール・アストピア

〒852-8104 長崎市茂里町 3-1.

TEL (095)844-2412 FAX (095)848-4856

III. 主 題 「多様な子どもたちの健やかな成長と発達」

IV. 主要プログラム

特別講演

山極壽一（京都大学総長）

演題：To be announced

細谷亮太（聖路加国際病院小児科 特別顧問）

演題：「先端医学と医療」

横尾京子（広島大学 名誉教授）

演題：「NICUにおける新生児の痛みのケア」

渡辺久子

演題：To be announced

教育講演

山口清次（島根大学医学部小児科 教授）

演題：「タンデムマス導入にともなう新生児マスキングの新しい体制」

高橋眞司（長崎大学産学官連携戦略本部人材育成部門生涯教育室 客員教授）

演題：「共生の哲学と実践」

黒崎伸子（国境なき医師団日本）

演題：「支援が必要な世界のこども」

篠原一之（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科医療科学専攻生命医科学講座神経機能分野 教授）

演題：「家族愛の脳内メカニズム：母性、父性、祖母愛、思春期を介した子どもの親への愛」

高村昇（長崎大学原爆後障害医療研究所）

演題：「放射線被ばくと健康影響～長崎、チェルノブイリ、福島から考える～」

近藤達郎（みさかえの園総合発達医療福祉センターむつみの家）

演題：「ダウン症候群の成育」

シンポジウム

1：学校不適応を予防するために ～学習障害の視点から～

座長 小枝達也（鳥取大学地域学部 教授）

演者

小枝達也（鳥取大学地域学部 教授）

平林ルミ（東京大学先端科学技術研究センター人間支援工学分野 特任助教）

増本利信（時津町立時津北小学校 教諭） ほか

2：子育てを考える

座長 池本美香（日本総合研究所 主任研究員）

演者

池本美香（日本総合研究所 主任研究員）

小山浩（長崎県学童保育連絡協議会 事務局次長）

ほか

3：乳幼児健診；現在・過去・未来

座長 衛藤隆（東京大学 名誉教授）

演者

衛藤隆（東京大学 名誉教授）

児玉浩子（帝京平成大学健康メディカル学部健康栄養学科 学科長）

ほか

4：病児を支えるネットワーク～医療者、患者親の会、研究者、マスメディアの役割

座長 岡 明（東京大学医学部小児科 教授）

古谷野伸（神奈川県立保健福祉大学 教授）

演者

柘植薫（佐賀大学医学部附属病院検査部 臨床心理士）

渡邊智美（先天性トキソプラズマ&サイトメガロウイルス感染症患

者会「トーチの会」 代表）

井上直樹（岐阜薬科大学感染制御学研究室 教授）

中島久美子（読売新聞東京本社医療部）

5：非侵襲的出生前検査「NIPT」

座長

増崎英明（長崎大学病院 病院長、長崎大学医歯薬学総合研究科展開医療科学講座産科婦人科学分野 教授）

松本正（みさかえの園総合発達医療福祉センターむつみの家）

演者

左合治彦（独立行政法人国立成育医療研究センター センター長）

玉井浩（大阪医科大学小児科学 教授）

近藤恵理（総合母子保健センター愛育病院小児科、東京女子医科大学附属遺伝子医療センター） ほか

6：小児の事故

座長 山中龍宏（緑園こどもクリニック 院長）

演者

山中龍宏（緑園こどもクリニック 院長）

井上美津子（昭和大学歯学部小児成育歯科学講座 教授）
市川光太郎（北九州市立八幡病院小児救急センター 院長）
出口貴美子（NPO 法人 Love&Safety おおむら 出口小児科医院 院長）
白石陽子（日本セーフコミュニティ推進機構 代表理事）

市民公開シンポジウム 「よりよく学び よりよく育つために～障がいのあるこどもたちの就学を考える」

座長：相川勝代（長崎大学名誉教授）

古川勝也（長崎県教育センター所長）

基調講演：分藤 賢之（文部科学省）

シンポジスト：平田賢（島原市教育委員会）

山下浩太郎（長崎市日吉小学校）

吉田治子（諫早市特別支援学校）

本山和徳（長崎県立こども医療福祉センター）

谷美絵（長崎市手をつなぐ育成会）

一般演題（口演、ポスター）

企業学術ランチ企画

セミナー：

- ① 保健師のための乳幼児健康診査技能講習会
- ② DENVERⅡ—デンバー発達判定法—判定技術養成講習会
- ③ 小児救急電話相談スキルアップ研修会（基礎）
- ③ 傷害予防教育セミナー

情報交換会（平成27年6月19日（金）18時頃より）

V. 一般演題の申し込みについて

※申込期間 1月6日（火）～2月26日（木）正午

（ア）発表は、口演およびポスターです。演題の採否、発表形式です。

(イ) 演者は共同演者を含め、本協会会員となります。会員でない方は演題申し込みの際に入会の手続きをお願いいたします。

(ウ) 入会の手続きについて

入会希望の旨をFAXまたはメールにて日本小児保健協会事務局までお問い合わせ下さい。なお、協会ホームページからオンラインで入会手続きができますのでご利用ください。また、入会申し込み用紙もダウンロードできますので、必要事項をご記入の上、ご送付ください。

公益社団法人 日本小児保健協会事務局

〒112-0004 東京都文京区後楽1-1-5 第一馬上ビル9階

TEL : 03-3868-3093 FAX : 03-3868-3092

E-mail : jsch-soc@umin.ac.jp

VI. 学術集会参加費

事前登録は学術集会ホームページからお申し込みください。

(登録期間：2月16日(月)～4月20日(月))

医師、歯科医師 12,000円(事前登録 10,000円)

医師、歯科医師以外 10,000円(事前登録 8,000円)

学部学生 3,000円、大学院生・研修生 5,000円 (当日、受付で証明書を
ご提示ください。(学部学生・大学院生：学生証、研修医：所属長の公印がある
証明書)当日の参加登録のみとなります)。

抄録集は、「小児保健研究学術集会号」として事前に会員に送付されます。
当日、購入ご希望の方は小児保健協会より実費での購入が可能です。

情報交換会は、6月19日(金)長崎ブリックホールで開催予定です。ご参加
は当日の受付となります。

VII. 宿泊について

学会ホームページにて紹介しております。ご宿泊は各自でご予約をお願いします。

VIII. 本学術集会の参加は、日本小児科学会専門医制度10単位が認められます。

問い合わせ先：プログラムに関するお問い合わせは学術集会事務局まで、その

他のお問い合わせは運営事務局までお願いいたします。

[学術集会事務局] 第 62 回日本小児保健協会学術集会事務局

〒852-8501 長崎市坂本 1-7-1 長崎大学小児科 白川利彦

TEL : 095-819-7298 FAX : 095-819-7301

[運営事務局] 第 62 回日本小児保健協会学術集会運営準備室

日本コンベンションサービス株式会社 九州支社

〒810-0002

福岡市中央区西中洲 12-33 福岡大同生命ビル 7F

TEL : 092-712-6201 FAX : 092-712-6262

E-mail : 62jsch@convention.co.jp